



2020年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社三社電機製作所
 代表者名 代表取締役社長 吉村 元
 (コード番号：6882 東証第二部)
 問合せ先 経営企画部 部長 丸山博之
 (TEL 06-6321-0321)

連結業績予想値と実績値との差異及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

2019年11月5日に公表いたしました、2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の連結業績予想値と、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,800	200	165	120	8.48
実績値 (B)	21,875	256	243	△680	△48.22
増減額 (B-A)	△924	56	78	△800	—
増減率 (%)	△4.1	28.3	47.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	24,369	1,833	1,804	1,339	93.44

2. 差異の理由

米中貿易の緊張状態の継続、中国の経済成長率の低迷、新型コロナウイルス影響等の先行き不透明な経済情勢を受けて、民間の産業用設備投資の減速感が顕著となってまいりました。

半導体事業では、取引先の在庫調整が続いたことに加え、年度後半には新型コロナウイルスの影響から売上高は見通し額を達成できませんでした。電源機器事業では、取引先の設備投資の先送りに加え、新型コロナウイルスの影響で中国生産の遅れがあり、売上高は見通し額を下回る結果となりました。利益につきましては、営業利益及び経常利益は、固定費の圧縮等により前回予想値を上回りました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は繰延税金資産の取崩しにより、法人税等調整額761百万円を計上したことから、前回予想値を下回りました。

3. 繰延税金資産の取崩しについて

今後の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2020年3月期において繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額761百万円を計上いたしました。

以 上